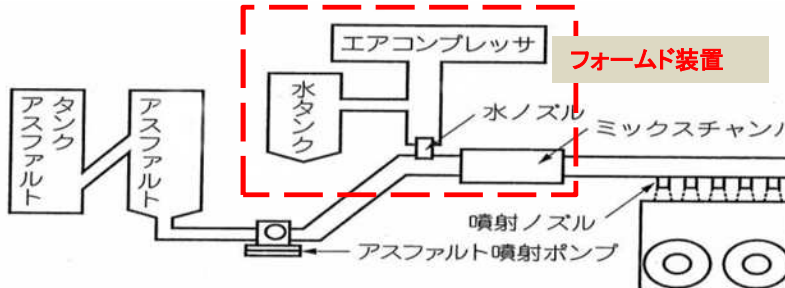
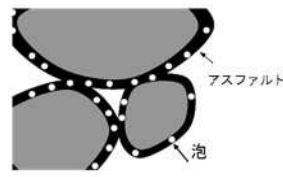


ECOフォームド		種別	登録技術		適用工種 (キーワード)	LEVEL1	道路改良	キーワード	品質向上	○	
		番号	B2401			LEVEL2	舗装工		安全性向上		
アスファルト中温化混合物		区分	製品			LEVEL3	アスファルト舗装工		環境負荷低減	○	
						LEVEL4	表層		コスト縮減		
					従来工法	一般のアスファルト加熱混合物			リサイクル性向上	○	
機械式フォームドアスファルト 製造方法 ◆ アスファルトプラントにフォームド装置を設置 ◆ 高温のアスファルトに少量の水を添加(As配管で添加) ◆ 水の添加以外は通常の製造方法と同じ  アスファルト合材工場概念図 出典:道建協「中温化(低炭素)アスファルト舗装の手引き」					技術の概要					ECOフォームドとは、フォームドアスファルト技術と発泡補助剤を組み合わせることで、発泡性能と発泡の持続性を向上させた中温化アスファルト混合物です。 高配合率の再生混合物でも使用でき、資源のリサイクルや地球温暖化抑制、CO2削減に貢献する地球にやさしいアスファルト混合物です。 ECOフォームドの特徴を以下に示す。 ①発砲させることにより、アスファルトの粘度が低下するため、通常より温度を下げて現場の施工性を確保することができる。 ②アスファルト内に残存した微細泡のベアリング効果により、通常より温度を下げて施工しても締固め度を確保することができる。 ③施工後に温度が低下すれば、泡は無くなり、アスファルトは元の状態に戻るため、交通開放後(混合物)への影響はない。 ④製造・施工温度を最大30℃程度低減することが可能であり、CO2削減に貢献できる地球環境にやさしい中温化(低炭素)混合物です。	
					単価・歩掛		設定	○	「建設工事積算基準第15編単価」「公共工事設計資材単価(HP)」		
		参考	—	—							
実績		R4	—								
		R5	22件	鰐淵寺線外(平田工区)県単舗装整備工事(出雲県土整備)							
		R6	200件	一部の混合物以外は全ての混合物に適用。							
他機関評価		一般社団法人日本道路建設業協会中国支部 アスファルト混合物事前審査認定混合物									
問合せ先		会社名	(株)くにびきアスコン・山陰アスコン(株)								
		TEL	(0852)66-0206								
		E-mail	koyama_mitsuo2@plant-g.jp								
技術のURL											

仕組み ◆ 発泡したアスファルトは、見掛けの粘度が低下 ◆ アスファルトの粘度が低下することにより、作業性が向上 ◆ 微細泡のベアリング効果により、締め固め性が向上 ◆ 温度が低下すると泡が消え、混合物への影響はない  アスファルト(発泡前)  フォームドアスファルト  アスファルト 泡
--